



Tweer & Lösenbeck社の
 製品レンジ

計測された転造荷重は安定かつ再現性があり、非常に狭いエンベロップ監視範囲の設定が可能となりました。SK400ロードモニターとリンクした我々の特別設計ソーティングゲートとの併用により、製品品質は担保されています。モニターが疑わしい荷重信号を検出すれば、そのゲートが反応して不良品を分離排出します。このシステムを導入以来、不良品を未検出になったことは皆無で、お客様からのクレームもありません。”

全てのプラネタリー転造機に適用中

素晴らしい成果がテスト機で実証され、8台の追加SK400ロードモニター装着につながりました。機械オペレーターもまた、この新計測技術と容易な操作を評価しています。間もなく、Tweer & Lösenbeck社の全てのプラネタリー転造機に、SKロードモニターが装着される予定です。

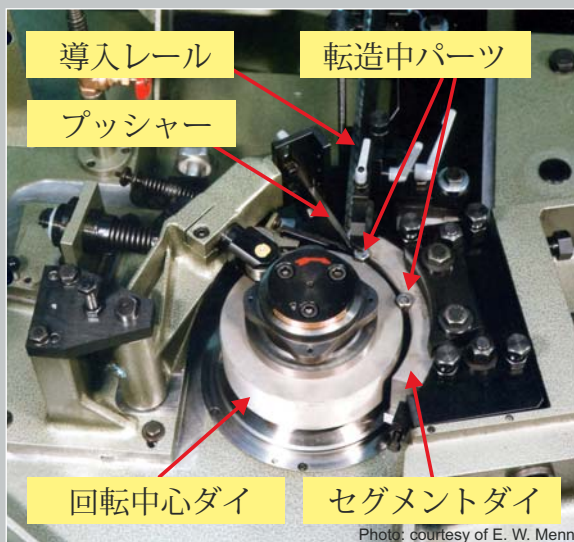


優れた品質に満足：Diedrich Klute さん(右) とThomas Kopka (左)



ヘッダー/転造部門工場内の写真

シンプルしかし効果的：セグメントダイ付き転造装置



ブランクは導入レールを通してダイへ運ばれます。ブランクが定位置に来ると、プッシャーに押されて回転中心ダイとセグメントダイの間に導入されます。回転中心ダイの回転により、ブランクは両ダイ間を移動してネジ山が形成されます。両ダイ間通過終了で転造プロセスが完了し、排出されます。

金型レイアウト、パーツサイズによりませんが、最大4個のブランクが同時に両ダイ間に導入されます。

このプロセスは、高度なセンサー技術と信号処理を要求されます。

Photo: courtesy of E. W. Menn